

特定非営利活動法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21

2024 年度（令和 6 年度）事業報告

1. 全体のふりかえり

2024 年度は、<新たな 10 年の活動をスタートし、次なる展開をすすめる>という全体方針を掲げて活動を進めました。

2024 年度は次の節目である法人設立 30 周年に向けて、新たな活動をスタートさせる機会として、2023 年度から実施した法人設立 20 周年のワークショップの内容を総会議案書の中にまとめました。しかし、その内容は方向性に留まっていたため、できるところから取り組んだものの、この間の課題であった会員同士の交流や組織の活性化などの具体化には至りませんでした。そこで、再びワークショップを実施し、より具体的な内容をこの総会で共有することで、2025 年度の事業計画につなげていきます。

一方で、全体活動、部会・プロジェクト活動ともに、個別の活動では、次なる展開をすすめるべく、取り組みを行うことができました。全体活動では、環境交流センターの事業として実施していた子ども服リユースについて、環境省の「令和 6 年度使用済衣類回収のシステム構築に関するモデル実証事業」に応募し、全国で 6 事例のうちの 1 つとして採択されました。モデル事業の実施にあわせて、豊中市や市内の各団体とも連携して実施し、子ども服リユースの仕組みや参加者数などで大きな広がりをみせることができ、その実績について環境省からも高い評価を得たところです。

部会・プロジェクト活動では、生活部会は全国調査「お店のプラスチック調査」に参加し、他地域の団体等との連携をはかりました。自然部会は身近な生き物調査でオオキンケイギクを調査し、初めて特定外来生物をテーマとしました。事業部会は SDGs 勉強会を通して、参加事業者等の社会的存在意義（パーパス）について考える機会作りをしました。竹炭プロジェクトは千里中央公園で民間事業者によるイベントに積極的に参加して PR の機会を広げました。花と緑のネットワークは、イベントへの参加等を通して、とよっぴーの販売場所の拡充に努めました。

2. 全体活動

（1）NPO 法人運営

ア 会員の状況（2025 年 3 月 31 日現在）

	正会員	賛助会員	合計
個人	112 人	3 人	115 人
団体	29 団体	0 団体	29 団体

2002 年 6 月に「豊中アジェンダ 21 推進会」として設立以降の年度ごとの会員数は以下の通りです。

年度	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
個人	110 人	115 人	121 人	139 人	137 人	140 人	153 人	149 人
団体	31 団体	38 団体	41 団体	44 団体	44 团体	40 团体	36 团体	36 团体
年度	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
個人	159 人	157 人	155 人	142 人	137 人	139 人	137 人	137 人
団体	36 团体	38 团体	35 团体	34 团体	35 团体	36 团体	37 团体	34 团体
年度	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	
個人	135 人	132 人	131 人	131 人	135 人	122 人	115 人	
団体	31 团体	30 团体	29 团体	28 团体	29 团体	29 团体	29 团体	

イ 総会の開催

2024年度の通常総会を以下の通り開催し、すべての議案が提案どおり承認されました。2024年度もとよなか市民環境会議の総会が書面開催となつたため、NPO 法人の総会のみを単独で開催しました。なお、総会の終了後には会員の交流会（意見交換会）も行いました。

日 時 6月 25 日（火）14:00～15:00

場 所 豊中市立環境交流センター 会議室

出席者 101 人（内委任状 67 人、当日の会員数 143 人）

議 長 永田良昭さん

議事録 署名人：塩見光夫さん（理事長）、新開悦子さん 作成：川島芳廣さん

議 案 事業報告

第 1 号議案 2023 年度（令和 5 年度）事業報告について

第 2 号議案 同活動決算の報告について

第 3 号議案 同監査報告について

事業計画

第 4 号議案 2024 年度（令和 6 年度）事業計画について

第 5 号議案 同活動予算について

その他

第 6 号議案 役員の選任について

ウ 役員の選任

理事・監事の任期が終了することから、新たな役員の選任を行いました。役員の選任は、理事会で役員選考委員会を設置し、候補者を選考したうえで、総会で決議されました。選考に先立ち、活動案内やホームページにて 5 月 31 日（金）～6 月 7 日（金）の期間、当法人の正会員を対象に役員への立候補者を募集しました。また、総会終了後に臨時理事会を開催し、理事長、副理事長の選任を行いました。

役員選考委員会

実施日：5 月 21 日（火）

委員：井下祥子、佐々木忠弘、中村崇之、三宅史郎（委員長）、中村義世、廣田学

新役員名簿（50 音順）

役職	名前	所属等	備考
理事長	塩見 光夫	生活部会、企画屋本舗	
副理事長	伊藤 格	竹炭プロジェクト	監事→理事
	井原 美香	地球温暖化対策プロジェクト	
理事	井上 和彦	前事務局長	
	茨木 かづ子	事業部会、花と緑のネットワーク	
	岡本 武司	竹炭プロジェクト	
	柿本 修一	自然部会	
	川島 芳廣	自然部会	
	高島 邦子	花と緑のネットワーク	
	西村 裕	花と緑のネットワーク	
	野崎 浩二	事業部会（生活協同組合コーポこうべ大阪北地区本部）	
	廣田 学	事務局長	
	和田 友宏	事業部会（合同食品株式会社）	

監事	井下 祥子	企画屋本舗	新任
	井原 麻琴	事業部会（大阪ガス株式会社）	
	山口 壽	自然部会	

エ 理事会

理事会は基本的に第4木曜日を開催しています。理事会を開催しない月は理事協議会を開催しています。また、組織のあり方や財政について集中的に議論を行うため、理事の意見交換会を不定期で開催していますが、2024年度の開催はありませんでした。

実施日	主な議題	出席者数
5月 23日	総会・議案書／環境交流センター	10人
6月 12日	役員改選／総会・議案書	10人
6月 25日	理事長・副理事長の選任	10人
7月 25日	理事会・理事の役割分担／職員募集／環境交流センター／エコ市民賞／理事長報酬／顧問社労士	9人
9月 26日	理事の事務局対応／最低賃金の改定／環境交流センター／環境展	11人
11月 28日	環境展／環境交流センター／パブコメ／市民環境会議ホームページ	11人
1月 23日	環境展／環境交流センター／オンライン利用／ニュースレター／パブコメ	9人
2月 27日	予算・会計／規則等の改正／環境交流センター／パブコメ	10人
3月 19日	規則等の改正／社労士診断認証制度／会計・次年度計画／協定書／環境交流センター／年度末の対応	10人
合計	9回	90人

※出席者数は理事のみの人数

理事協議会

実施日	主な内容	出席者数
4月 25日	職員体制／市との協働／とよなか市民環境会議／総会・議案書／環境交流センター	10人
8月 22日	職員募集／理事の事務局対応／エコ市民賞／環境展／環境交流センター／お店のプラスチック調査	6人
10月 24日	環境展／環境交流センター／ニュースレター100号／原田緑地	8人
12月 19日	環境展／環境交流センター／服部緑地内の農園事業／パブコメ／社労士診断認証制度	9人
合計	4回	33人

※出席者数は理事のみの人数

オ 特別理事会

法人の活動について専門的な立場から検証・評価・提案するため、特別会員（学識経験者等の個人）による特別理事会を構成しています。2024年度は必要に応じて適宜ご意見をいただきました。

特別会員名簿（50音順、敬称略、所属等は2025年3月時点）

名前	所属
大久保 規子	大阪大学大学院法学研究科 教授
長内 繁樹	とよなか市民環境会議 会長
佐藤 徹	高崎経済大学大学院地域政策研究科 教授

高橋 秀行	岩手県立大学総合政策学部 教授
中口 肇博	芝浦工業大学名誉教授
新川 達郎	同志社大学名誉教授
堀 孝弘	特定非営利活動法人エコネット近畿

カ インターンシップの受け入れ

大学からのインターンシップ研修を受け入れています。2024 年度は（公財）大学コンソーシアム京都と（特活）大学コンソーシアム大阪を通じて受け入れました。

実習期間：8月 13 日（火）～9月 4 日（水）（各 12 日間）

所属大学：龍谷大学、京都外国語大学、大阪電気通信大学（2人） 合計 4 人

（2）NPO 法人設立 20 周年事業／法人のこれからを考えるワークショップ

【主な費用：繰越金 事業開始：2023 年 他との体制：特になし】

2003 年に NPO 法人となってから 20 年が経過します。2023 年度から開始した、私たちの活動のこれからを考えるワークショップを 2024 年度も開催し、ワークショップの成果を 2024 年 6 月の総会にて報告しました。また、総会で報告した成果を深め、中期的な活動へと落とし込みを行うため、2025 年 3 月からあらためてワークショップを開催しました。

回数	日付	内容	参加者数
第 3 回	4 月 23 日（火）	課題から抽出したテーマの深掘り	10 人
第 4 回	5 月 16 日（木）	重点取組みテーマ案と目標案のまとめ	9 人
一	3 月 14 日（金）	中期計画の作成に向けた現状の洗い出し	8 人
合計		3 回	27 人

※回数は 2023 年度からの継続

※参加者数は出席した会員の人数

（3）とよなか市民環境展 2024 の開催

【主な費用：負担金・助成金・協賛・寄付 事業開始：1992 年（市が開始）

他との体制：協働での進行】

ア 概要

テーマ：Join us ! 地球のこと豊中のこと考えよう

日 時：11 月 15 日（金）、16 日（土）両日とも 10:00～15:30

場 所：豊中市立豊島体育館

主 催：NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21

共 催：とよなか市民環境会議、豊中市、豊中市教育委員会

協 力：コナミスポーツ（株）、豊中市スポーツ推進委員協議会、豊中市労働組合連合会

備 考：大阪湾広域臨海環境整備センター「令和 6 年度環境保全市民活動等助成金」を受けました

イ 内容

- ・出展団体による展示・体験
- ・企画展示「市民の力で防ごう！外来生物」
- ・滋賀県甲賀の間伐材利用コーナー
- ・リユースコーナー（16 日抽選）
- ・竹炭・竹製品、とよっぴーの有料配布

- ・スタンプラリー
- ・水素自動車の展示（屋外）
- ・来場者アンケート（マチカネポイントの事後付与）
- ・おもちゃ病院【16日のみ】
- ・子ども服リユース（回収と配布）【16日のみ】
- ・図書館の保存期限切れ雑誌の付録の販売【16日のみ】
- ・飲食コーナー、近隣商店街の商品販売（屋外）【16日のみ】
- ・ステージイベント【16日のみ】
- ・豊中市の取組み【16日のみ】
街なかご意見ひろば（アウトリーチ広聴）、長内市長ふれあいトーク
- ・こども縁日（同時開催企画）【16日のみ】

ウ 参加者数等

- ・参加者数：3,003人（出展団体関係者・来場者含む2日間のべ人数）
- ・学校参加数：4校
- ・参加団体数：39団体

エ 出展団体説明会

実施日	内容	場所	参加者数
11月6日（水）	出展団体説明会	環境交流センター、オンライン	22人

※参加者数は会場とオンラインの合計人数

オ プロジェクト会議

（当法人＋豊中市（ゼロカーボンシティ推進課・スポーツ振興課）＋コナミスポーツ）

実施期間	内容	参加者数
8月26日（月）～12月19日（木）	プロジェクト会議（6回）	65人
10月1日（火）～11月7日（木）	企画展示会議（3回）	27人
合計	9回	92人

（4）共同デスク

【主な費用：なし 事業開始：2010年 他との体制：他団体とのフラットな連携】

豊中市内の各分野の中間支援組織が2010年度に「2011とよなかの市民活動ガイドブック」を発行したことを契機に、ゆるやかなネットワークを「共同デスク」と位置づけて、壁新聞の作成や情報交換などを行っています。2024年度は、（公財）とよなか国際交流協会、（一財）とよなか男女共同参画推進財団、（社）豊中市社会福祉協議会、NPO法人とよなかESDネットワーク、当法人の5団体で、意見交換などを4回行いました。

（5）ESD

【主な費用：指定管理・負担金 事業開始：2004年 他との体制：他団体との連携】

2005年1月より国連「持続可能な開発のための教育（ESD）」の10年が始まり、地域でもこのESDを進めようと、豊中においてNPO、市の外郭組織、市、教育委員会などがゆるやかな連携で取り組んでいます。当法人としては、広い意味での環境学習に資する取り組みとして今後の活動の広がりにつながることを期待し、積極的に参画しています。2024年度は、ESDとよなか連絡会議の会議（3回）～

参加するとともに、当法人が中心となってちゃんとやんぶる屋台村の開催に協力しました。

ESD とよなか連絡会議参加組織（2024 年度）

（公財）とよなか国際交流協会、（一財）とよなか男女共同参画推進財団

NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21、（一財）とよなか人権文化まちづくり協会

NPO 法人とよなか ESD ネットワーク

豊中市（人権政策課・人権平和センター螢池・ゼロカーボンシティ推進課・地域連携課）

豊中市教育委員会（社会教育課）

（6）おさがりの会

【主な費用：販売収入（別会計） 事業開始：2016 年 他との体制：他団体との連携】

2016 年度から、豊中市内で服のリユースに取り組んでいる団体等と意見交換を開始し、2017 年度に「おさがりの会」がスタートしました。2018 年度からは当法人もおさがりの会の参加団体となりました。2024 年度は、環境交流センターで制服や学用品の回収と必要な人へのマッチングを行いました。

実施日	内容
5 月 8 日（水） ～31 日（金）	制服・学用品の回収 制服、ランドセル、文具など約 620 点
3 月 2 日（日）	制服・学用品の販売（親子ぐるぐるフェス） 制服・体操服、文具など約 110 点
随時	生活困窮者支援の関係者を通じて、ランドセルなどを提供（4 件）

（7）環境省「令和 6 年度使用済衣類回収のシステム構築に関するモデル実証事業」の実施

【主な費用：補助金（国） 事業開始：2024 年 他との体制：市・連携団体との協働】

環境省の「令和 6 年度使用済衣類回収のシステム構築に関するモデル実証事業」に応募し、全国で 6 事例のうちの 1 つとして採択されました。モデル事業の実施に際しては、豊中市や市内の各団体とも連携して実施しました。

なお、申請時の達成目標として、子ども服 10,000 枚の回収と配布、参加人数 12,000 人を掲げて開始しましたが、最終的に子ども服は回収 16,912 枚、配布 11,844 枚で目標を大きく上回ったものの、参加者は 3,540 人で目標には届きませんでした。

ア 概要

名 称：環境省「令和 6 年度使用済衣類回収のシステム構築に関するモデル実証事業」

事業名：子ども服リユース「おゆずりぐるり」

～市民団体と行政の協働による使用済み子ども服の回収・配布の推進と仕組みづくり～

期 間：6 月 21 日～12 月 20 日

主な連携団体：豊中市、一般社団法人ソーシャルギルド、赤ちゃんからの ESD coral

北条たんぽぽの会、一般社団法人未来キャンバスきみいろ

イ 子ども服常設拠点での回収

・既存施設での運営（環境交流センター） 6 月 21 日～12 月 15 日

参加者 647 人、回収 896 枚、配布 2,202 枚

アンケート実施 19 人（12 月のみ）

・新規拠点の開設等

テトラポットカフェ（千里文化センターコラボ内）での開設協力

新規拠点の開設に向けた試行実施（青少年交流文化館いぶき）

ウ イベント等の実施

期間	行事名	参加者	配布	回収	アンケート	マチカネP付与
6/24～28	魅力発信コーナー（6月）	—	208枚	—	—	—
7/5～12	野畠図書館	501人	1,280枚	2,130枚	63人	52人
8/2～8	魅力発信コーナー（8月）	—	149枚	—	—	—
8/27～9/1	岡町図書館	682人	2,384枚	2,327枚	148人	130人
9/28	ちゃんぷる屋台村	197人	502枚	163枚	—	—
10/7～11	魅力発信コーナー（10月）	—	203枚	—	—	—
10/23～30	東豊中図書館	705人	2,409枚	3,101枚	111人	103人
11/16	とよなか市民環境展	49人	—	537枚	29人	28人
11/23～24	北条公民分館文化祭	224人	1,275枚	296枚	19人	18人
12/2～6	魅力発信コーナー（12月）	—	246枚	—	—	—
12/7	わくわくランド	148人	740枚	158枚	25人	19人
合計	11回	2,506人	9,396枚	8,712枚	395人	350人

※参加者にはスタッフや関係者も含む

※連携団体による取組みも含めて、モデル事業として実施したものをお掲載

エ 子ども服の回収

- ・コープ桜塚 7月～11月（各月1週間）回収4,167枚
- ・千里体育館 11月22日～12月5日 回収1,564枚

オ 小学校でのモデル実施（大池小学校）

- ・小学4年生で環境学習を実施 3クラスで計100人
- ・校内で子ども服の回収 10月28日～11月9日 回収1,094枚

カ その他

- ・シミ・汚れのある子ども服で回収ボックスの制作
- ・環境事業所の子ども服の在庫整理
- ・ボランティア体験会 4回実施 23人参加、19人登録
- ・コーディネーターの手引きの作成
- ・リーフレット、ショップカードの制作・配布
- ・子ども服リユースの意見交換会（7月25日、10月2日、12月10日）
- ・事業の効果検証（アンケート、ヒアリング）

（8）「豊中エコショップ制度運営にかかる情報収集等業務」の実施

【主な費用：委託 事業開始：2013年（当法人は2017・2019・2021・2023年のみ）

他との体制：認定店舗等との連携】

豊中市減量計画課の事業を受託し、豊中エコショップ制度の拡充に向けた認定店舗の調査等を行いました。

- ・エコショップ認定候補店における情報の収集及び調査（調査21件）
- ・ステップアップ認定に係わる調整及び調査（調査3件）
- ・エコショップ審査員会への出席（1回）

(9) 広報活動

【主な費用：負担金 事業開始：1996年（NL） 他との体制：NLは市も原稿提供・校正】

当法人の広報活動としては、ニュースレター（NL）の発行、ホームページの作成・更新、毎月の活動案内の送付、「広報とよなか」への掲載などを行っています。

ア ニュースレター

「とよなか環境ニュースレター」を毎年3～4回程度・各号800部を発行しています。企画・編集は広報チームが行い、月に1回ずつ編集会議や校正会議などを行っています。会員への配布、とよなか市民環境会議の構成団体や関係団体への送付のほか、豊中市各施設で配布しています。なお、バックナンバーはホームページでも公開しています。

2024年度は計2回の発行となりました（No.81・82）。なお、No.82は1996年にとよなか市民環境会議が創刊号を発行してから通巻100号となったことから、記念号としてカラー版を作成しました。

イ ホームページ

NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21のホームページを開設し、情報発信を行っています。
ホームページアドレス：<https://toyonaka-agenda21.jp/>

(10) 他の団体・自治体との連携・交流

ア くらしかん登録グループ

豊中市生活情報センターくらしかんの登録グループに登録し、毎月グループ連絡会に参加しています。
くらしかん1階の生活情報ひろばでのパネル展や、くらしかんと共催事業などを行っています。

実施日	内容	場所
毎月第2水曜日	地産地消イベント	くらしかん
毎月第4金曜日	くらしかんグループ連絡会	くらしかん
5月15日（水）	悪質商法追放キャンペーン	庄内駅前
7月1日（月）～30日（火）	パネル展「豊中の自然展」	くらしかん
7月20日（土）	夏休み自然工作「イノシシ親子と紙筒ロケット作り」	くらしかん
10月26日（土）	くらしかん祭り	くらしかん
1月4日（土）～31日（金）	パネル展「春の七草展」	くらしかん

イ その他の参画・構成団体

当法人として豊中市内外の関連する団体やネットワークへ参画・構成しています。

団体・ネットワーク名	地域	形態	備考
島熊山緑地協議会	豊中市内	団体会員	
服部緑地・天竺川周辺「地域の魅力・顔づくりプロジェクト」推進連絡協議会	豊中市内	構成団体	
ヒメボタル保護者会	豊中市内	構成団体	自然部会として参加
南桜塚校区地域連絡協議会	豊中市内	参加団体	
温暖化防止ネットワーク関西	関西	参加団体	

ウ その他

実施日	内容	主催	場所
4月24日（水）	ダイエー幸せの黄色いレシートキャンペーン贈呈式（参加）	（株）ダイエー	ダイエー曾根店

4月 27日 (土)	スプリングフェスタ (出展)	豊中市	花とみどりの相談所
5月 12日 (日)	南桜塚校区地域連絡協議会総会 (参加)	南桜塚校区地域連絡協議会	南桜塚会館
6月 8日 (土)	島熊山緑地協議会定時総会 (参加)	島熊山緑地協議会	旧千里少年文化館
6月 14日 (金)	豊中市教職員組合定期総会 (参加)	豊中市教職員組合	アクア文化ホール
6月 28日 (金)	協働の取組みに関する意見交換会 (傍聴)	豊中市	(オンライン)
7月 18日 (木)	地域福祉ネットワーク会議 (参加)	豊中市社会福祉協議会	中央公民館
7月 22日 (月)	地域福祉ネットワーク会議 (参加)	豊中市社会福祉協議会	すべてっぷホール
7月 28日 (日)	上下流連携森づくりの集い (参加)	甲賀愛林クラブ	甲賀市
7月 30日 (火)	地域福祉ネットワーク会議 (参加)	豊中市社会福祉協議会	中央公民館
9月 10日 (火)	南桜塚校区地域連絡協議会 防災セミナー (参加)	南桜塚校区地域連絡協議会	北淡震災記念公園 一
10月 23日 (水)	子ども見守り活動隊 (参加)	南桜塚校区地域連絡協議会	下原公園
10月 29日 (火)	とよの地域若者サポートステーション事業 (受入)	(一社) キャリアブリッジ	千里中央公園
10月 31日 (木)	市職員 2年目研修 (受入)	豊中市	千里中央公園
11月 23日 (祝)	南桜塚校区地域連絡協議会 防災訓練 (スタッフ)	南桜塚校区地域連絡協議会	南桜塚小学校
11月 27日 (水)	市職員 2年目研修報告会 (参加)	豊中市	豊中市役所別館
11月 29日 (金)	とよの地域若者サポートステーション事業 修了式 (参加)	(一社) キャリアブリッジ	青少年交流文化館 いぶき
12月 4日 (水)	市民ボランティア養成講座 (講演)	豊中市伊丹市クリーンランド	クリーンランド
1月 18日 (土)	南桜塚校区地域連絡協議会 市内一斉防災訓練 (参加)	南桜塚校区地域連絡協議会	南桜塚小学校
1月 18日 (土)	南桜塚校区地域連絡協議会 新年互礼会 (参加)	南桜塚校区地域連絡協議会	ホテルアイボリー
2月 5日 (水)	地域福祉ネットワーク会議 (参加)	豊中市社会福祉協議会	中央公民館
2月 5日 (水)	子ども見守り活動隊 (参加)	南桜塚校区地域連絡協議会	大塚公園
2月 12日 (水)	地域福祉ネットワーク会議 (参加)	豊中市社会福祉協議会	中央公民館
2月 14日 (金)	豊中市教職員組合定期総会 (参加)	豊中市教職員組合	アクア文化ホール
2月 28日 (金)	地域福祉ネットワーク会議 (参加)	豊中市社会福祉協議会	中央公民館
3月 25日 (火)	お店のプラスチック調査 結果報告&交流会 (参加・進行)	NPO 法人環境市民	京都経済センター

(1 1) 豊中市政への参加

ア 審議会・委員会への参加

豊中市の審議会や各種委員会に委員として参加しました。

名称	参加者名	主な内容	出席日（回数）
とよなか市民環境会議	塩見 光夫	豊中アジェンダ 21 の推進	6/27, 7/24, 10/25 (3回)
環境審議会	廣田 学	第3次環境基本計画の進行管理	10/31, 12/23 (2回)
廃棄物減量等推進審議会	高島 邦子	第4次ごみ減量計画の進行管理	8/27, 11/27 (2回)
食育推進部会	西村 裕	食育推進計画の進行管理・素案の検討	2/14 (1回)
消費者教育推進計画連絡会議実務担当者会議	塩見 光夫	消費者教育推進計画の進行管理	7/24 (1回)
豊中エコショッップ審査員会	塩見 光夫	エコショッップのステップアップ認定	10/1 (1回)

※出席日にはオンライン参加や書面開催を含む

イ 意見の提出

豊中市が実施した計画素案などの意見募集（パブリックコメント）に対して、当法人として意見を提出しました。

名称	豊中市の担当部署	提出日	意見提出数
豊中市公共交通改善計画（素案）	都市基盤部 交通政策課	12月10日	2件
豊中市環境の保全等の推進に関する条例の一部改正（素案）	環境部 公園みどり推進課	12月13日	1件
第3期豊中市子育ち・子育て支援行動計画「こどもすこやか育みプラン・とよなか」（素案）	こども未来部 こども政策課	2月3日	1件
豊中市（仮称）中央図書館整備計画（素案）	教育委員会 読書振興課	2月20日	4件
豊中市都市農業振興基本計画 中間見直し（素案）	都市活力部 産業振興課	2月25日	2件
グリーンインフラによるまちづくり基本方針（素案）	環境部 公園みどり推進課	3月2日	9件

※意見提出数は当法人での提出時の認識のため、市が結果を公表した際の数え方と異なる場合がある

※豊中市の担当部署は提出日時点のもの

（12）環境交流センターの運営（指定管理者）

【主な費用：指定管理 事業開始：2013年 他との体制：市や他団体や連携して実施】

2013年4月から「環境交流センター」の指定管理者として運営を行っています。2024年度は年度途中に職員の退職や新規採用があったものの、概ね5人の事務局職員（常勤4人、非常勤1人）と4人のアルバイトスタッフで施設の運営や事業の実施に取り組みました。

2023年度からは第3期（5年間）の運営がスタートし、評価指標が年間の利用者数（来館者数+イベント参加者数（館外及びWEB））と貸室の稼働率の2つとなりました。2024年度の利用者数は24,044人で、2023年度から大幅に増加しました。貸室の稼働率は62.6%で、2023年度よりも増加しましたが、最高サービス水準の66%には及びませんでした。

ア 施設概要

- 施設住所 豊中市中桜塚1丁目24番20号
- 施設規模 床面積 658.97 m²
- 開館時間 9時～17時

- ・休館日 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日以降の最初の平日）、12月29日～1月3日
- ・貸室 会議室1、会議室2、展示スペース（会議室1は3つに分割可能）

イ 運営体制

実施期間	内容	参加者数
月1回	運営会議（ゼロカーボンシティ推進課）	—
1月30日（木）、3月4日（火）（2回）	環境交流センター担当理事会 (当法人の担当理事+事務局)	9人

ウ 利用者数（来館者数+イベント参加者数（館外及びWEB））

	来館者数	イベント参加人数		合計	(参考) 昨年度
		館外	WEB		
4月	1,202人	2,228人	0人	3,430人	1,240人
5月	1,517人	45人	0人	1,562人	1,344人
6月	1,697人	49人	0人	1,746人	2,134人
7月	1,451人	596人	0人	2,047人	1,294人
8月	1,724人	575人	0人	2,299人	1,641人
9月	1,266人	728人	8人	2,002人	1,285人
10月	1,567人	737人	0人	2,304人	1,779人
11月	1,342人	378人	0人	1,720人	1,335人
12月	1,588人	218人	0人	1,806人	1,439人
1月	1,393人	131人	0人	1,524人	1,180人
2月	1,530人	127人	0人	1,657人	1,523人
3月	1,696人	251人	0人	1,947人	1,326人
年度通算	17,973人	6,063人	8人	24,044人	17,520人

エ 稼働率

	会議室1	会議室2	展示 スペース	施設全体	(参考) 昨年度
4月	60.0%	44.0%	24.0%	42.7%	38.5%
5月	66.7%	44.4%	100.0%	70.4%	60.3%
6月	61.5%	69.2%	96.2%	75.6%	78.2%
7月	69.2%	50.0%	100.0%	73.1%	62.8%
8月	70.4%	29.6%	88.9%	63.0%	59.3%
9月	56.0%	52.0%	88.0%	65.3%	62.8%
10月	74.1%	59.3%	70.4%	67.9%	61.5%
11月	88.5%	42.3%	11.5%	47.4%	69.2%
12月	70.8%	79.2%	20.8%	56.9%	50.0%
1月	66.7%	41.7%	66.7%	58.3%	72.2%
2月	62.5%	66.7%	100.0%	76.4%	69.3%
3月	76.9%	53.8%	30.8%	53.8%	54.3%
年度通算	68.7%	52.4%	66.8%	62.6%	61.5%

才 事業実施（イベントなど）

実施した事業のうち、事務局職員が主となって取り組んだ行事などです。（事業計画書の順番）

項目	実施日	行事名など	参加者数
リユースバザー	4月6日（土）	リユースバザー	142人
	6月1日（土）		195人
	8月3日（土）		125人
	10月5日（土）		139人
	12月7日（土）		151人
	2月1日（土）		118人
親子フェスティバル	3月2日（日）	親子ぐるぐるフェス	260人
自然工作	8月9日（金）	首ふり子犬とモックン作り	34人
	12月22日（日）	豊中の竹を使った小鳥の置き物とけん玉作り	10人
おもちゃ病院	4月13日（土）	おもちゃ病院	38人
	5月11日（土）		40人
	6月8日（土）		42人
	7月13日（土）		43人
	8月10日（土）		30人
	9月14日（土）		28人
	10月12日（土）		35人
	11月9日（土）		37人
	12月14日（土）		42人
	1月11日（土）		38人
	2月8日（土）		33人
	3月8日（土）		37人
施設間連携の企画	1月26日（日）	とよなかシネコン「食べることは生きること」	63人
子ども服の回収・配布	4月3日（水）～ 10日（水）	おゆずりぐるり in せんちゅうパル	2,016人
	4月20日（土）	おゆずりぐるり in 服部西会館	162人
	6月14日（金）～ 20日（木）	おゆずりぐるり コープ桜塚（回収のみ）	—
	12月13日（金）～ 19日（木）		—
	1月10日（金）～ 16日（木）		—
	2月14日（金）～ 20日（木）		—
	3月14日（金）～ 20日（木）		—
	1月24日（金）	おゆずりぐるり 庄内コラボセンター	115人
	2月27日（木）		63人
	3月13日（木）		117人

他との連携	7月 7日 (日)	クリーンランド市民講座	30 人
	7月 7日 (日)	クリーンランド出前講座	35 人
地球温暖化対策につ ながる講座の開催	7月 20日 (土)	夏休み 子ども電気博士になろう	25 人
	12月 1日 (日)	窓断熱アイテム製作体験	10 人
暮らしやモノを考え る講座	5月 15日 (水)	整理収納サークル	10 人
	6月 19日 (水)		7 人
	7月 17日 (水)		6 人
	9月 18日 (水)		5 人
	10月 16日 (水)		6 人
	11月 20日 (水)		10 人
	12月 18日 (水)		9 人
	1月 15日 (水)		6 人
	2月 19日 (水)		8 人
	3月 19日 (水)		7 人
	8月 21日 (水)		9 人
	5月 28日 (火)		中止
アップサイクル体験 講座	8月 21日 (水)	紙すきではがき作り	39 人
SDGs をテーマとし た連続講座	5月 26日 (日)	地元を極め隊！～豊中駅編～	19 人
	6月 9日 (日)		16 人
	6月 23日 (日)		14 人
	3月 9日 (日)	地元を極め隊！～庄内駅編～	14 人
	3月 23日 (日)		12 人
ぴったんこ隊	8月 10日 (土)	災害ってなあに？いろいろな災害と私たちの暮らし	26 人
	8月 11日 (祝)	災害に強い家を作ろう！	24 人
	8月 12日 (祝)	防災は日常から	31 人
	2月 16日 (日)	ぴったんこ隊 mini 同窓会	24 人
	3月 28日 (金)	森林ってなぜ大切なんだろう？	33 人
	3月 29日 (土)	豊中の森へ行ってみよう！	37 人
	3月 30日 (日)	森林を守るために	31 人
ジャガイモの栽培・収 穫とコロッケ作り	8月 24日 (土)	じゃがいも栽培とコロッケ作り体験	19 人
	9月 28日 (土)		16 人
	11月 30日 (土)		26 人
能勢町での里山体験 イベント	12月 14日 (土)	わっぱるの森で自然体験	45 人
ちゃんぷる屋台村	9月 7日 (土)	ちゃんぷる屋台村出展者説明会	15 人
	9月 28日 (土)	ちゃんぷる屋台村	434 人

※参加者数は当法人の会員や講師、関係者などを含んでいる（職員は除く）

才 展示

項目	実施期間	内容など
リユースコーナー	6月5日（水）～7月7日（日）	リユース品 10点に合計 71件の応募
	9月11日（水）～10月2日（水）	リユース品 7点に合計 38件の応募
リサイクル工作展	8月9日（金）～20日（火）	作品の展示（39件）
環境ギャラリー	7月10日（水）～8月2日（金）	人にも環境にもやさしくなれる図書展
	1月16日（木）～2月27日（木）	あの日を忘れない！～いのちと環境を守り、未来につなごう～
	3月26日（水）～	豊中オオキンケイギク分布調査 2024
「とよなかの環境」への意見募集の協力	10月16日（水）～27日（日）	「とよなかの環境」パネル展

力 施設提供やその他の取り組み（行事・展示以外）

- ・フリースペース・キッズコーナー
- ・ポイントカードの配布
- ・陶器とりかえコーナー
- ・不用品交換コミュニティボードの運営
 - 譲りたい 受付 40件・成立 19件
 - 譲ってほしい 受付 17件・成立 5件
- ・豊中市市民公益活動団体への支援
- ・出張回収コーナー（陶器の食器）
 - 9月28日（土）すてっぷ 参加 27人
 - 3月27日（木）千里文化センターコラボ 参加者 45人
- ・ファンクラブ制度の代替取組み
- ・ホームページの運営
- ・SNSを活用した発信の拡充
 - （X（旧Twitter）：投稿 293件、フォロワー320人／Facebook：投稿 61件、フォロワー172人）
- ・環境交流センターのおしらせ（毎月発行）
- ・リーフレットの作成・配布
- ・地域イベント等での施設 PR（27回）
- ・メディア等への情報提供
- ・デジタルサイネージの取組み
- ・図書などの閲覧・貸出し（貸出 17件 31冊）
- ・地域との連携強化（31回）
- ・学生の環境活動の支援（1回）
- ・ごみカレンダー配布（2件）・犬ふん看板等の貸出（5件）
- ・施設内での情報提供（問合せ・相談対応 34件）
- ・能勢産材を使った物品の展示・販売
- ・施設でのイベント掲示板の設置
- ・コピー、大型プリンター等の利用（コピー95件、大型プリント 42件、印刷機 40件）
- ・打合せなどに伴う物品の貸出し
- 裁断機、ラミネーター（フィルム有料）、リユースカップ（館内）、貸傘

- ・回収拠点

ペットボトル、使用済みインクカートリッジ、小型家電、蛍光灯・電池類、傘（貸傘用）、ベルマーク

- ・その他の回収物（期間限定）

1月15日（水）～2月21日（金）絵本の回収

- ・カレンダーの無料配布

1月28日（火）～30日（木）約70点（ネットトヨタニューリー北大阪提供）

キ 重複による省略

環境交流センターの事業のうち、部会・プロジェクトが中心となって取り組んだ内容です。報告はそれぞれの部会・プロジェクトのページに掲載しています。

行事名など	掲載先	行事名など	掲載先
地域こだわりマルシェ&野菜市場	竹炭 花と緑	自然観察会	自然
おはなし会「わにわに」	企画屋	自然学習講座	自然
制服・学用品の回収・支援	全体	自然ふしぎ発見クラブ	自然
子ども服の回収・配布	全体※	身近な生き物調査	自然
		自然環境の保全活動	自然

※子ども服の回収・配布は、環境省のモデル事業分のみを全体活動に記載

（モデル事業以外の実施分は、環境交流センターの事業に記載）

ク 自主事業の取り組み（他と重複していないもの）

- ・飲食物の販売

冷たい飲料（リターナブル瓶入り飲料）、温かい飲料（リユースカップを使ったセルフサービス）
豊中おやつ宣言のおやつ、社会福祉法人 和のクッキー

- ・常設での物品販売

- ・物品の回収（使用済み切手、未使用切手）

3. 環境プラットフォーム組織

1996 年に豊中市長をトップに、市内の事業者・市民団体・行政関係部局など 153 団体が参加し、とよなか市民環境会議が発足しました。1999 年にとよなか市民環境会議が「豊中アジェンダ 21」を策定し、4 つの部会とワーキンググループに参加する市民が中心となって活動していました。その後、活動の継続と運営体制の問題から、ワーキンググループに参加する市民が自立する形で活動を継続することとなり、2003 年に現在の当法人となりました。こうした経過から、当法人は「豊中アジェンダ 21」の推進組織として活動を進めるとともに、とよなか市民環境会議と連携して、多くの市民や団体が参加できる環境プラットフォーム組織としても位置づけをしています。

2021 年 6 月のとよなか市民環境会議総会で規約が改正され、当法人はとよなか市民環境会議の事務局を担っている豊中市環境政策課（当時）との共同事務局になりました。2024 年度は、とよなか市民環境会議ホームページの更新に際して、掲載内容への協力などを行いました。

その他に、これまでと同様に環境プラットフォーム組織として、当法人の団体会員やとよなか市民環境会議の構成団体をはじめ、多くの団体と連携・協働しました。

（1）とよなか市民環境会議の共同事務局

【主な費用：（未定） 事業開始：2021 年 他との体制：市と役割分担】

2021 年 6 月のとよなか市民環境会議総会（書面開催）で規約が改正され、当法人はとよなか市民環境会議の事務局を担っている豊中市環境政策課（当時）との共同事務局になりました。ただし、共同事務局としての豊中市と当法人の具体的な業務分担等の明確化、とよなか市民環境会議の活動強化の取組みの実施には至っていません。2024 年度は、とよなか市民環境会議ホームページの更新に際して、掲載内容への協力などを行いました。

（2）「第 3 次豊中アジェンダ 21 改定版」の進行管理

【主な費用：負担金 事業開始：2009 年（第 2 次策定開始） 他との体制：市と役割分担】

2018 年に策定された「第 3 次豊中アジェンダ 21」の行動提案について、2019 年度からとよなか市民環境会議の総会で毎年評価を公表することとなっています。2023 年度に「第 3 次豊中アジェンダ 21 改定版」となり、行動提案が 66 項目となりました。

2024 年度の総会において公表する 2023 年度分の評価の作成に協力しました。

（3）法人運営での連携

事業部会に参加している団体会員の中からも法人運営に協力を得ています。2024 年度は役員の改選がなかったため、引き続き理事として生活協同組合コープこうべ大阪北地区本部、および合同食品（株）に、監事として大阪ガス（株）に協力をいただきました。

（4）全体活動での主な連携

ア とよなか市民環境展 2024

協賛団体や出展団体として、多くの団体に協力をいただきました。

	全体	関係団体			その他の団体
		合計	団体会員	構成団体	
協賛団体	20 団体	15 団体	12 団体	11 団体	5 团体
出展団体	38 团体	15 团体	9 团体	13 团体	23 团体

※団体会員と構成団体は重複している団体があるため、合計が一致しない

イ 環境交流センターの運営

出展団体や講師などとして、多くの団体に連携・協力いただきました。

	全体	関係団体			その他 の団体
		合計	団体会員	構成団体	
協力団体	58団体	7団体	3団体	4団体	51団体

(5) 部会・プロジェクト活動での主な連携

ア 部会長としての協力

事業部会の部会長を合同食品（株）に、交通部会の部会長をネッツトヨタニューリー北大阪（株）に協力いただきました。

イ 事業部会

機密書類リサイクルを通して、2024年度は75団体（個人参加は除く）に参加・協力いただきました。

	全体	関係団体			その他 の団体
		合計	団体会員	構成団体	
機密書類リサイクル	75団体	18団体	17団体	14団体	57団体

※団体会員と構成団体は重複している団体があるため、合計が一致しない

4. 生活部会

生活部会は、生活に密着したごみ問題を取り上げることで、豊中市のごみ問題解決に向けてみんなで考える機会を作っていくと活動を進めています。

(1) ごみ問題解決プロジェクト

【主な費用：負担金 事業開始：2021年 他との体制：準備・実施で市と連携】

2024年度は、全国調査「お店のプラスチック調査」に参加するなど、プラスチック問題について、調査や展示を行いました。

実施日	内容	場所
4月26日（金）～ 5月31日（金）	小型家電等のバッテリー各種の危険性告知とプラスチックごみの分別を兼ねた展示を行った	環境交流センター
10月～11月	NPO法人環境市民（京都市）が主催する全国調査「お店のプラスチック調査」に参加	豊中市内など
11月15日（金）～ 16日（土）	過去の「お店のプラスチック調査」の結果も含めた、スーパーにおけるプラスチック包装の調査結果や現状について展示	豊島体育館
3月25日（火）	NPO法人環境市民の主催する「お店のプラスチック調査報告＆全国交流会」に参加	京都経済センター

(2) わいわいクラブ講座～地球温暖化防止と省資源・循環の暮らしを推進しよう

【主な費用：負担金・参加費 事業開始：2010年 他との体制：講師で他団体等と連携】

内容の検討などを行ったものの、2024年度は実施に至りませんでした。

(3) 定例会

実施日：毎月第1木曜日 15:00～15:15 場所：環境交流センター

実施日	4/4	5/2	6/5	7/3	8/7	9/4	10/1	11/6	12/4	1/8	2/5	3/5
出席者	4人	3人	3人	4人	4人	4人	4人	4人	4人	3人	4人	3人

※1月のみ別の場所で実施

5. 自然部会

自然部会は発足当初から、豊中に残された貴重な自然を守ることを目標の最も重要な柱として活動してきました。そのため、多くの人に豊中の自然に親しみや関心をもってもらう事業を展開しています。

2024年度の身近な生き物調べは、「オオキンケイギク分布調査」を実施しました。オオキンケイギクは特定外来生物に指定され、植物の生態系を乱す種として懸念されており、まずはその生育実態の把握を目的として調査しました。また、キツネについては従来の生息確認地の継続した情報収集に加え、原田緩衝緑地での新たな繁殖の確認や、走井・勝部緩衝緑地での調査を行いました。

ツバメのねぐらがある赤坂下池では。2023年と2024年の春に池畔の草刈りに協力し、2024年8月のねぐら調査でツバメの数は約10,000羽まで回復しましたが、2025年春の草刈りの実施がありませんでした。引き続き池畔の草刈りができるように調整を進めるとともに、ツバメの利用状況について見守っていきます。

(1) 自然観察会

【主な費用：ア指定管理（2013年～） 事業開始：1999年 他との体制：市と協働で実施】

ア 豊中市受託事業 参加者・スタッフの合計数 130人

実施日	内容	場所	参加者数		スタッフ数
			おとな	子ども	
5月8日（水）	春の自然観察会	千里緑地	11人	0人	4人
8月4日（日）	箕面川の水生生物観察会	箕面川	15人	17人	8人
9月20日（金）	秋の夜の鳴く虫観察会	服部緑地	18人	16人	7人
2月1日（土）	冬の野鳥観察会	服部緑地	27人	0人	7人
合計	4回		71人	33人	26人

イ その他

実施日	内容	場所	参加者数
5月25日（土）	ヒメボタル観察会（豊中市主催）	春日町	5人
5月28日（火）			
7月15日（祝）	桜井谷子ども教室ツバメのねぐら観察会	桜井谷小学校 赤坂下池	42人
8月3日（土）	ツバメのねぐら入り観察会（ツバメ10,000羽）	赤坂下池	12人
合計	3回		59人

※ヒメボタル観察会の参加者数は自然部会のみの人数

(2) 連続自然学習講座

【主な費用：指定管理（2013年～） 事業開始：1999年 他との体制：市と協働で実施】

テーマ「豊中の自然を見つめ、みんなで考えよう」

1999年から毎年3回シリーズ（2019・2020年度は2回）で開催しており、通算で76回となりました。

参加者・スタッフの合計数 48人

実施日	テーマ	講師	場所	参加者数	スタッフ数
10月26日（土）	生態系豊かな森作りをめざして～実践編～	常俊容子さん（大阪自然環境保全協会）	旧千里少年文化館	11人	2人

2月 23日 (日)	箕輪小学校のビオトープ作りの話	福本雅一さん (箕輪公民分館館長)	中央公民館	14人	3人
3月 16日 (日)	クビアカツヤカミキリの脅威と防除	土居常隆さん (富田林市公園緑化協会)	中央公民館	15人	3人
合計	3回			40人	8人

(3) 自然ふしぎ発見クラブ

【主な費用：指定管理（2013年～） 事業開始：2004年 他との体制：市と協働で実施】

次世代を担う子ども達とその保護者を対象に（5歳以上、小学3年生以下は保護者同伴）、子ども自身が自然のふしぎを発見して、自然の見方、触れ合い方を知ってもらう行事です。

参加者・スタッフの合計数 199人

実施日	テーマ・内容	場所	参加者数		スタッフ数
			子ども	おとな	
4月 20日 (土)	竹のふしぎ発見と地下茎の観察	千里中央公園	21人	22人	6人
5月 18日 (土)	史跡探訪と箕輪小ビオトープの見学	箕輪小ほか	0人	0人	8人
6月 23日 (日)	緑地と田んぼの生き物調べ	ふれあい緑地	3人	3人	4人
7月 27日 (土)	公園でセミの羽化観察会	千里中央公園	32人	38人	5人
9月 28日 (土)	バッタなど秋の虫観察会	服部緑地	23人	21人	6人
1月 11日 (土)	冬の草木観察と七草がゆの試食	くらしかん	1人	1人	5人
合計	6回		80人	85人	34人

※緑地と田んぼの生き物調べは雨天のため6月9日（日）から23日（日）に延期

(4) 調査活動

【主な費用：ア負担金、イ指定管理（2013年～） 事業開始：ア 2003年 イ 2001年

他との体制：イは市と協働で実施】

ア 希少植物調査

2024年度は、調査の実施はありませんでした。

イ 希少動物調査

原田緩衝緑地において自動撮影調査を実施し4匹の子ギツネを確認しました。また、走井緩衝緑地でもキツネとみられる巣穴を確認しました。この他に、2025年度に勝部緩衝緑地で自動撮影カメラを撮影することに向けて、3月に関西エアポート（株）と協議を行いました。

実施日	内容	場所	参加者数
4月 18日 (木)	自動撮影カメラ設置	原田緩衝緑地	6人
5月 24日 (金)	自動撮影カメラチェック	原田緩衝緑地	6人
6月 18日 (火)	自動撮影カメラチェック	原田緩衝緑地	4人
7月 25日 (木)	自動撮影カメラ撤収	原田緩衝緑地	5人
2月 20日 (木)	走井緩衝緑地視察	走井緩衝緑地	5人
合計	5回		26人

ウ 身近な生き物調べ「豊中 オオキンケイギク分布調査 2024」

身近な生き物調べとして、初めてオオキンケイギクの分布調査をしました。

調査期間 2024年5月～7月

調査方法 市内全域を33メッシュに区分し、担当調査員が生育場所（範囲）を地図上に記入
生育状況についてもあわせて報告

調査員数 22人

まとめ冊子 A4版32ページ

実施日	内容	場所	参加者数
5月10日（金）	事前打合せ	環境交流センター	5人
5月11日（土）	調査説明会	環境交流センター	16人
5月11日（土）～ 7月11日（木）	調査期間	市内全域	22人
8月16日（金）～ 2月11日（祝）	調査結果まとめ作業、編集会議、冊子作成 (16回)	環境交流センター	89人
2月15日（土）	調査報告会	環境交流センター	15人
3月11日（火）	事後作業	環境交流センター	3人
合計	21回		150人

（5）自然を守る活動

ア カシノナガキクイムシ（カシナガ）侵食から里山林を守る活動 合計2回、参加者6人

【主な費用：負担金 事業開始：2012年 他との体制：各団体と連携、市と調整】

2012年に大阪大学キャンパス内の里山林にカシナガ侵食によるナラ枯れが発生。カシナガ侵食木を被覆し被害を最小に抑えるため、ネットワーク参加団体（後述（6））や行政と協働で活動を継続してきた結果、概ね終息方向に向かっています。2024年度は、第一千里緑地において調査しました。

実施日	内容	場所	参加者数
12月12日（木）	カシナガ侵入木調査	第一千里緑地	4人
12月21日（土）			2人
合計	2回		6人

イ 自然を守る活動（その他） 全体合計27回、参加者108人

【主な費用：負担金・委託 事業開始：2001年 他との体制：地域各団体と連携、市と調整】

島熊山緑地整備は島熊山緑地協議会の団体会員として、春日町竹林・草地整備はヒメボタル保護者会の構成団体として参加、整備活動を継続しています。

赤坂下池は大阪府内のツバメのねぐらとして貴重な赤坂下池保全の要望書を2012年に提出以後、自然観察を継続しています。

・島熊山緑地（林床整備、竹林整備、カシナガ侵入木手当、自然観察会） 合計14回、参加者66人

実施日	自然部会 の参加者数	協議会全体 の参加者数	実施日	自然部会 の参加者数	協議会全体 の参加者数
4月6日（土）	6人	37人	9月14日（土）	6人	17人
4月13日（土）	8人	67人	10月12日（土）	4人	20人
4月20日（土）	2人	32人	11月9日（土）	5人	40人
4月27日（土）	6人	37人	12月21日（土）	5人	15人
5月11日（土）	4人	25人	1月11日（土）	1人	15人

6月1日（土）	6人	25人	2月8日（土）	3人	13人
7月13日（土）	6人	19人	3月8日（土）	4人	16人
合計			66人		378人

- ・赤坂下池（定期観察、草刈りの準備・実施） 合計5回、参加者15人

実施日	4月26日（金）	5月29日（水）	6月26日（水）	7月26日（金）	8月28日（水）
参加者数	7人	2人	2人	2人	2人

- ・春日町（ヒメボタル育成地整備、幼虫調査） 合計8回、参加者32人

実施日	9月24日（火）	10月29日（火）	11月20日（水）	11月30日（土）
参加者数	4人	3人	3人	3人
実施日	12月14日（土）	1月15日（水）	2月19日（水）	3月18日（火）
参加者数	3人	6人	6人	4人

- ・その他（草刈、清掃など）

天竺川清掃（みどり橋） 9月18日（木） 4人

ウ 自然環境の保全活動 全体合計2回、参加者・スタッフの合計数31人

【主な費用：指定管理 事業開始：2018年 他との体制：市と協働で実施】

- ・豊中里地探訪

実施日	内容	場所	参加者数	スタッフ数
3月26日（水）	豊中の里地探訪「九名井用水から勝部遺跡収蔵庫へ」	曾根駅～原田城跡～勝部遺跡収蔵庫	17人	6人

- ・豊中の自然を守る

実施日	内容	場所	参加者数	スタッフ数
11月27日（水）	猪名川自然林の手入れと自然観察	猪名川自然林	1人	7人

（6）豊中の自然を保全・復元する活動団体ネットワーク（2007年全労済地域貢献助成事業の継続）

【主な費用：負担金 事業開始：2007年 他との体制：地域各団体と連携】

ネットワーク参加団体 11団体

NPO法人豊島北ビオトープクラブ、どんぐり山を守り育てる会、上野丘自治会まちづくり委員会
ヒメボタル保護者会、羽鷹池を守る会、島熊山緑地協議会、服部緑地の自然を育てる会

大阪大学キャンパスデザイン室、島熊山の雑木林を守る会

大阪府立刀根山高校環境整備委員会生物エコ部

NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21（自然部会・竹炭プロジェクト）

実施日	内容	場所	主催団体	参加者数
毎月第1水曜日 (8月を除く)	島熊山緑地協議会役員会	旧千里少年文化館	島熊山緑地協議会	29人
6月8日（土）	島熊山緑地協議会総会	旧千里少年文化館	島熊山緑地協議会	4人

4月3日（水） 10月23日（水）	ヒメボタル保護者会役員会	野畠図書館	ヒメボタル保護者会	4人
5月21日（火） 9月11日（水） 3月12日（水）	ビオトープ手入れと観察	上野坂第4公園	自然部会	14人
適時	ニュースレターの送付、相互の活動状況や行政の環境情報提供（生物多様性等の情報交換、ナラ枯れ対策に伴う有効な作業、情報交換や支援）		自然部会	—
合計	17回			51人

※参加者数はいずれも自然部会のみの人数

（7）未来の森づくり

【主な費用：負担金 事業開始：2008年 他との体制：植樹先を市と調整】

豊中産の樹木（苗）でみどりを創出する事業です。2008～2017年度には、環境展で竹ポットにドングリの植え付けを呼びかけ、自宅で苗を育て、1年半後に持ち寄って植えていました。豊中市の協力のもと市民力による生物多様性の豊かな森づくりは重要で、事業は継続したいものの、植樹する場所の確保が困難であることから、豊中市のさらなる協力が必要です。

2024年度は、実施はありませんでした。

（8）その他

実施日	内容	場所	スタッフ数
7月1日（月）～ 31日（水）	パネル展「セミのぬけがら調査・豊中2023」	くらしかん	3人
7月20日（土）	自然工作「猪の親子とロケット作り」	くらしかん	3人
11月15日（金）～ 16日（土）	とよなか市民環境展 パネル展、自然工作等	豊島体育館	23人
1月4日（土）～ 31日（金）	春の七草展（写真展示）	くらしかん	3人
3月26日（水）～	パネル展「豊中オオキンケイギク分布調査2024」	環境交流センター	3人
合計	5回		35人

※環境展は、11月14日の事前準備の人数も含む

（9）自然調査データ集積事業

【主な費用：負担金 事業開始：2011年 他との体制：現時点では単独で実施】

「生物多様性豊中戦略」策定をめざして、「新修豊中市史（自然編）」、「身近な環境しらべ報告書」（豊中市発行）、身近な生き物しらべ報告書（自然部会と市民が調査した2003～2024年度のまとめ冊子）、「希少植物調査—レッドデータブック豊中—」、「タンポポ調査豊中」などのデータを集積する事業です。2024年度も引き続きデータの集積を行いました。

(10) 定例会・研修会

毎月1回定例部会を開催、年間事業活動に合わせ、企画担当者が提出した事業計画案をもとに検討・決定・実行しています。パートナーシップのもと、豊中市職員が必ず参加して、活動情報は部会員と豊中市で共有するとともに、活動をより活発化するため、担当者報告・参加者の感想なども欠かさず報告しています。また、世界、日本、地域の自然に関する幅広い情報の提供や意見交換を行い、特に地域の緊急情報が寄せられたときはすぐ行動し、「豊中の自然が無くなってしまうことのないよう」に力をあわせて活動しています。

ア 定例会

実施日：毎月第1金曜日 13:30～16:00 場所：くらしかん 合計12回、参加者139人

実施日	4月12日	5月2日	6月7日	7月7日	8月5日	9月2日
部会員	12人	9人	10人	12人	11人	12人
その他	2人	1人	1人	1人	1人	1人
実施日	10月4日	11月1日	12月6日	1月10日	2月7日	3月7日
参加者数	12人	11人	13人	12人	13人	12人
その他	1人	1人	1人	0人	1人	1人

※基本は第1金曜日だが、会場が取れない場合は前後の可能な日程で実施

※その他は豊中市職員、事務局など 計12人

イ 研修会・見学会

実施日	内容	場所	参加者数
11月22日（金）	鶴見緑地の見学	鶴見緑地	5人

ウ 要望書

2024年度は新たな要望書の提出はありませんでした。

エ 豊中市との協議

原田緩衝緑地の公園整備に伴い、既存の樹木の伐採や生息するキツネの保全について、豊中市（空港課、公園みどり推進課）と協議を行いました。

実施日	内容	場所	参加者数
10月28日（月）	原田緩衝緑地の自然環境の保全について	豊中市役所	5人
11月29日（金）			3人

6. 事業部会

SDGs 勉強会は 2019 年 7 月に始まり、2020 年度からは年 2~3 回のペースで継続開催し、2024 年度で 5 年目を迎えました。2023 年度からは毎年異なる環境ゲームの体験会を取り入れ、楽しみながら学べる場づくりを進めています。2024 年度は「SDGs ボードゲーム（京阪神版）」を通して、社会の動向にも触れることができました。また、おおさか ATC グリーンエコプラザの見学では、環境配慮型の製品やサービスに触れ、自分たちの活動への応用や情報発信のヒントを得ました。

機密書類リサイクルでは 2024 年度も順調に申込みがあり、行政と連携しながら安全に実施できました。これらの活動は、豊中商工会議所、豊中市環境指導課、豊中市伊丹市クリーンランドの協力を得て、NPO・行政・事業者が協働する形で着実に進んでいます。今後もこの連携を大切にしていきたいと考えています。

（1）機密書類リサイクル

【主な費用：事業収益 事業開始：2005 年 他との体制：商工会議所や市と協働で実施】

収集場所 豊中市伊丹市クリーンランド

処理業者 西日本衛材（株）（兵庫県たつの市）

証明書発行 計量証明書・溶解証明書

協 力 豊中商工会議所、豊中市環境指導課、豊中市伊丹市クリーンランド

実施日	搬入量	参加者	スタッフ数
4 月 18 日（木）	16,040 kg	59 件（事業者 49 件・幼稚園 8 件・個人 2 件）	3 人
10 月 10 日（木）	11,970 kg	45 件（事業者 38 件・幼稚園 7 件）	3 人
4 月 12 日（金） 10 月 2 日（水）	—	関係者打合せ	4 人
合計	28,010 kg	104 件（事業者 87 件・幼稚園 15 件・個人 2 件）	10 人

※搬入量の合計 28,010kg は、トイレットペーパー約 59,000 個分の古紙原料に相当（当法人概算）

※スタッフ数は当法人のみの人数

（2）学習会

【主な費用：部会の他収入 事業開始：2000 年 他との体制：準備・実施で市と連携】

SDGs 勉強会

実施日	内容	場所	参加者数	スタッフ数
5 月 17 日（金）	【第 1 回】 環境ボードゲーム「ゲームで知ろう京阪神の SDGs」体験会 進行：杉田博幸さん（SDGs サポーターズ）	環境交流センター	10 人	3 人
7 月 11 日（木）	【第 2 回】 日本最大級の環境分野の常設展示場の見学会	おおさか ATC グリーンエコプラザ	3 人	3 人
9 月 13 日（金）	【第 3 回】 参加者を“個人事業主”に見立て、それぞれの活動や団体のパーソナリティを紹介し合う交流会	環境交流センター	3 人	3 人

10月3日（木）	【第4回】 とよなか市民環境展に向けての相談会	環境交流センター	2人	2人
11月15日（金） 16日（土）	とよなか市民環境展 2024 での事業者の展示とワークショップの開催 講師：鈴木菜穂さん（ななーる訪問看護ステーション）	豊島体育館	—	6人
合計	5回		18人	17人

講演会

実施日	内容	場所	参加者数	スタッフ数
12月3日（火）	講演会「生活の中の環境問題を考える」 【第1部】環境落語 講師：桂鞠輔さん 【第2部】「食の安心安全を考える講座」 講師：和田友宏さん（合同食品（株））	環境交流センター	22人	1人

（3）打合せ等

実施日	4月1日（月）	4月7日（日）	4月26日（金）	5月13日（月）	8月26日（月）
参加人数	2人	4人	2人	3人	3人
実施日	9月9日（月）	10月31日（木）	11月13日（水）	2月3日（月）	2月26日（水）
参加人数	3人	2人	2人	4人	3人

※オンライン、または環境交流センターで実施

7. 交通部会

(1) 自転車バランス王座決定戦

【主な費用：負担金 事業開始：2010年 他との体制：地域団体や学校などと連携】

ネットトヨタニューリー北大阪と連携し、子どもなどを対象に「自転車バランス王座決定戦」を市内の行事で開催しています。このイベントを通して、自転車に乗った際のバランス感覚を養うとともに、自転車利用の促進や利用のマナーを伝えることを目的としています。2024年度は1回実施しました。

実施日	イベント名	場所	内容	参加者数
9月28日（土）	第4回ニューリーフェスタ	服部緑地	タイムアタック	100人

8. 竹炭プロジェクト

自然環境の保全を目的とし、千里中央公園の竹林整備とあわせて千里緑地（新千里北町1丁目～2丁目）にある竹林の竹切りや竹林整備を行ってきました。この竹の間伐で得られた竹を使い、千里中央公園で竹炭焼きも実施してきました。できた竹炭や竹酢液は市内の各種イベントで有料配布し、多くの市民に活用してもらっています。西側林内の小池ではモリアオガエルの産卵活動が継続して観察されており、貴重な植物も細々ながら成育を続けています。さらには、キツネの痕跡も確認されるなど、住宅地の間近で多様な自然が展開されていることに、あらためて驚きを禁じえません。

（1）竹の間伐作業（新千里北町1丁目～2丁目、千里中央公園）

【主な費用：負担金・有料配布収入 事業開始：2008年（北町）・2002年（千中）

他との体制：市管理の緑地や公園で実施】

実施日	場所	メンバー	体験者数	切った竹 概数	若竹切り 概数
4月1日（月）	千里中央公園	9人	2人		50本
4月8日（月）	千里中央公園	15人	3人		50本
4月13日（土）	千里緑地（北町）	13人	1人	15本	55本
4月22日（月）	千里中央公園	14人		10本	
4月30日（火）	千里中央公園	7人		18本	
5月25日（土）	千里緑地（北町）	7人		55本	
5月30日（木）	千里中央公園	8人		30本	
6月4日（火）	千里中央公園	1人	4人	20本	
6月8日（土）	千里中央公園	9人		40本	
6月20日（木）	千里緑地（北町）	10人		35本	
6月24日（月）	千里中央公園	7人		30本	
7月9日（火）	千里中央公園	2人	3人	15本	
7月13日（土）	千里中央公園	7人		35本	
7月22日（月）	千里緑地（北町）	7人		25本	
8月6日（火）	千里中央公園	1人	2人	6本	
8月10日（土）	千里中央公園	8人		8本	
8月19日（月）	千里緑地（北町）	9人	4人	30本	
9月3日（火）	千里中央公園	1人	3人	8本	
9月14日（土）	千里緑地（北町）	8人		20本	
9月17日（火）	千里中央公園	1人	2人	6本	
9月19日（木）	千里中央公園	8人		25本	
9月24日（火）	千里中央公園	8人		15本	
9月30日（月）	千里中央公園	8人		15本	
10月7日（月）	千里中央公園	5人		10本	
10月11日（金）	千里中央公園	10人		15本	
10月15日（火）	千里緑地（北町）	7人		20本	
10月21日（月）	千里中央公園	5人		5本	
10月29日（火）	千里中央公園	8人	11人	20本	
10月31日（木）	千里中央公園	9人	10人	25本	
11月9日（土）	千里中央公園	10人		30本	

11月11日(月)	千里中央公園	5人		15本	
11月18日(月)	千里緑地(北町)	9人	1人	20本	
12月3日(火)	千里中央公園	1人	2人	6本	
12月14日(土)	千里中央公園	9人		25本	
12月23日(月)	千里緑地(北町)	9人		25本	
1月10日(金)	千里中央公園	5人		10本	
1月18日(土)	千里中央公園	8人	1人	30本	
1月27日(月)	千里緑地(北町)	8人		30本	
2月4日(火)	千里中央公園	2人	1人	15本	
2月8日(土)	千里中央公園	8人		15本	
2月17日(月)	千里緑地(北町)	9人		40本	
2月18日(火)	千里中央公園	2人	2人	20本	
2月24日(月)	千里中央公園	8人	1人	30本	
2月27日(木)	千里中央公園	8人		30本	
3月8日(土)	千里中央公園	10人	2人	30本	
3月18日(火)	千里中央公園	3人	2人	10本	
3月21日(金)	千里中央公園	2人		6本	
3月31日(月)	千里緑地(北町)	9人		25本	6本
合計	48回	337人	57人	968本	161本

2024年3月31日(2023年度末)までの通算29,456本(若竹除く)

2025年3月31日(2024年度末)までの通算30,424本(若竹除く)

※林内整備もあわせて実施

(2) 竹炭焼き(千里中央公園 野外炊さん場)

【主な費用：負担金・有料配布収入 事業開始：2002年(千中)

間伐した竹の有効活用として、竹炭づくりに適した竹材を選び、ドラム缶を改造して作った窯で蒸し焼き(乾留)にしています。窯入れ日(1日目)、窯出し日(2日目)とも、間伐や竹林整備、次回の用材づくり、清掃、竹製品作りなど、様々な作業を並行して実施しました。現在の悩みはできた竹炭の保管場所や用具類の保管場所の余裕がないことです。

実施日	内容	メンバー	体験者数	備考
4月18日(木)	竹炭焼き	13人	9人	2窯
4月19日(金)	窯出し	13人		
5月6日(月)	用材準備	8人		
5月16日(木)	竹炭焼き	11人		2窯
5月17日(金)	窯出し	14人		
8月5日(月)	用材準備	8人	6人	
8月10日(土)	用材準備	8人		
12月16日(月)	竹炭焼き	9人	2人	2窯
12月17日(火)	窯出し	9人	1人	
1月20日(月)	竹炭焼き	10人	6人	2窯
1月21日(火)	窯出し	10人	1人	
2月13日(木)	竹炭焼き	9人	1人	2窯

2月 14日 (金)	窯出し	9人		
3月 8日 (土)	用材準備	10人	2人	
3月 21日 (金)	竹炭焼き	7人	25人	2窯
3月 22日 (土)	窯出し	11人	13人	
合計	6回	125人	58人	竹炭焼き、窯出しのみ
	10回	159人	66人	用材の準備を含む

※合計の回数について、竹炭焼きと窯出しがセットで1回とカウント

(3) 竹林整備

【主な費用：負担金・有料配布収入 事業開始：2005年（千中）

他との体制：市管理の公園で実施】

林内、林縁の見栄えがよくなるように、雑木、笹、葛などを刈り取る作業をしました。千里中央公園、千里緑地とも都会の緑地ではほとんど見られなくなった里山の植物や、キツネ・タヌキの生活痕跡が確認されているため、自然豊かな環境が守られていくよう注意深く作業をしています。

実施日	内容	場所	メンバー	体験者数
4月 13日 (土)	ハリエンジュ除去	千里緑地（北町）	13人	1人
6月 20日 (木)	枯れ木処理等	千里緑地（北町）	10人	
7月 16日 (火)	東林内片付け	千里中央公園	2人	
8月 20日 (火)	東林内片付け	千里中央公園	1人	2人
10月 29日 (火)	東林内片付け	千里中央公園	8人	11人
1月 10日 (金)	散策路等整備	千里中央公園	2人	1人
2月 14日 (金)	東林内片付け	千里中央公園	7人	
合計	7回		43人	15人

(4) 製品作り（千里中央公園）

【主な費用：有料配布収入 事業開始：2002年（千中）

他との体制：市管理の公園事務所内で作業】

竹炭や竹酢液を製品化し、消臭・水の浄化・園芸用の土壤改良剤などとして市民の方に利用していただいている。また、メンバーのアイデアにより間伐材を使った竹製品・アクセサリー・おもちゃを作り、一緒に有料配布しました。

実施日	内容	メンバー	体験者数
6月 3日 (月)	竹炭（飲料用、消臭用）	8人	1人
7月 30日 (火)	竹炭（袋詰め）、竹酢液精製	9人	
9月 2日 (月)	竹炭（消臭用、園芸用）	8人	3人
10月 7日 (月)	竹炭（飲料用、消臭用）	3人	
10月 11日 (金)	キャンドルポット	10人	
10月 22日 (火)	キャンドルポット	5人	
10月 24日 (木)	キャンドルポット	7人	
10月 29日 (火)	キャンドルポット	8人	11人
10月 31日 (木)	キャンドルポット	9人	10人
11月 1日 (金)	キャンドルポット	4人	
12月 2日 (月)	竹炭（消臭用、園芸用）	8人	
12月 17日 (火)	竹炭（飲料用、消臭用）	9人	1人

2月3日（月）	竹炭（飲料用、竹酢液精製）	9人	
3月27日（木）	竹酢液精製	1人	
合計	14回	98人	26人

※上記以外にも、他の作業日の合間に製品作りを実施しています。

※上記以外にメンバー個人が手の込んだ竹細工・竹容器・干支人形などの作品を製作し、市民に披露するとともに要望があれば有料配布しました。

（5）子ども対象イベント

【主な費用：有料配布収入 事業開始：2017年 他との体制：市管理の公園で実施】

実施日	内容	場所	参加者数	メンバー
12月7日（土）	楽しいリース作り	千里中央公園	15人	7人
3月22日（土）	窯出し体験と竹工作	千里中央公園	13人	11人

（6）イベント参加

【主な費用：有料配布収入 事業開始：2002年 他との体制：各主催者と調整】

各種イベントに参加して、竹炭製品・竹酢液・竹製品の有料配布や自然工作活動、遊具の提供などを行ってきました。会員の行動力の限界もあり、残念ですが従前よりもイベント参加は減ることになりました。

実施日	イベント名	場所	メンバ ー	有料配布 参加者	工作 参加者	備考
4月6日（土）	マルシェ&野菜市場	交流センター	1人	10人		
4月10日（水）	地産地消イベント	くらしかん	1人	17人		
4月27日（土）	スプリングフェスタ	花と緑の相談所	6人	23人	23人	紙筒ロケット けん玉他
4月28日（日）	1000RE SCENSマルシェ	千里中央公園	4人	21人		
5月5日（日）	Enjoy Your Holidays	千里中央公園	9人	54人	48人	ブンブンゴマ
5月8日（水）	地産地消イベント	くらしかん	1人	10人		
5月26日（日）	1000RE SCENSマルシェ	千里中央公園	2人	14人		
6月1日（土）	マルシェ&野菜市場	交流センター	1人	7人		
6月12日（水）	地産地消イベント	くらしかん	1人	11人		
7月7日（日）	1000RE SCENSマルシェ	千里中央公園	2人	7人		
7月10日（水）	地産地消イベント	くらしかん	1人	14人		
8月3日（土）	マルシェ&野菜市場	交流センター	1人	25人		
8月14日（水）	地産地消イベント	くらしかん	1人	8人		
8月17日（土）	1000RE SCENSマルシェ	千里中央公園	2人	14人		
9月11日（水）	地産地消イベント	くらしかん	1人	15人		
10月5日（土）	マルシェ&野菜市場	交流センター	1人	15人		
10月9日（水）	地産地消イベント	くらしかん	2人	8人		
10月20日（日）	1000RE SCENSマルシェ	千里中央公園	2人	35人		
10月26日（土）	くらしかんまつり	くらしかん	6人	17人	14人	紙筒ロケット モックン他
10月26日（土）	とよっぴーフェスタ	リサイクルブ ラザ	3人	55人		遊具 60人

10月27日（日）	東豊台フェスティバル	東豊台小学校	5人	79人	30人	エンピツ立て 遊具90人
11月4日（月）	千里キャンドルロード	千里南公園	7人	78人		
11月13日（水）	地産地消イベント	くらしかん	1人	12人		
11月15日（金） 16日（土）	環境展	豊島体育館	7人	113人	15人	エンピツ立て
11月23日（土）	農業祭	豊島公園	2人	73人		
11月24日（日）	1000RESCENS マルシェ	千里中央公園	2人	5人		
12月7日（土）	マルシェ&野菜市場	交流センター	1人	18人		
12月11日（水）	地産地消イベント	くらしかん	1人	15人		
1月8日（水）	地産地消イベント	くらしかん	1人	8人		
1月11日（土）	マルシェ&野菜市場	交流センター	1人	8人		
2月1日（土）	マルシェ&野菜市場	交流センター	1人	8人		
2月12日（水）	地産地消イベント	くらしかん	1人	8人		
3月12日（水）	地産地消イベント	くらしかん	2人	8人		
3月26日（水）	千里中央公園モビと よパーク	千里中央公園	6人	42人	34人	ブンブンゴマ
3月29日（土）	1000RESCENS 2周年祭	千里中央公園	2人	46人		
合計	35回		88人	901人	164人	

※これらの他、環境交流センターでの常設有料配布により年間で約70人が竹炭等を購入

※竹炭製品322個、竹酢液69個、その他工作品568個（環境交流センターの常設有料配布を含む）

（7）会議など

実施日	内容	場所	参加者数
4月13日（土）	年間計画について	千里緑地（北町）	3人
4月19日（金）	年間計画、担当について	千里中央公園	13人
5月17日（金）	フリートーキング	千里中央公園	14人
9月24日（火）	秋の行事について	千里中央公園	8人
12月14日（土）	活動・予算中間報告	千里中央公園	9人
1月21日（火）	フリートーキング	千里中央公園	11人
2月14日（金）	新年度に向けて	千里中央公園	9人
合計	7回		67人

（8）協力活動

ア 行事などの協力

実施日	内容	場所
8月9日（金）	環境交流センター「首ふり子犬とモックン作り」に協力	環境交流センター
12月22日（日）	環境交流センター「豊中の竹を使った小鳥の置物とけん玉作り」に協力	千里文化センターコラボ

イ 活動体験など現地での受け入れ協力

実施日	内容	団体名
10月29日（火）	就労体験（竹切り、ポット作り、林内整理）	（一社）キャリアブリッジ
10月31日（木）	職員2年目研修（竹切り、ポット作り体験）	豊中市

ウ 技術支援

実施日	内容	場所
4月26日（金）	竹の間伐作業の協力	緑と食品のリサイクルプラザ

エ 各種団体や地域住民への竹材などの提供

実施日	内容
8月5日（月）	児童養護施設「翼」へそうめん流し用に竹材を提供

※上記以外に、通りすがりの近隣の方へ竹材を適宜提供しました

（9）ホームページの更新、広報活動

竹炭プロジェクトの活動を多くの市民に知っていただくとともに、会員の増えることを願って、2か月ごとにホームページを更新してきました。自由工作日も紹介し千里中央公園を訪れていただけるよう工夫もしました。アジェンダのホームページで竹切りや竹炭焼きの体験募集を掲載しており、自然豊かな千里中央公園への理解も一層深まることを期待しています。

（10）自由工作日

毎月第1月曜日にはメンバーが自由に工作できる日を設定しています。ポスターやホームページから情報を得て、竹で好きなものを作ろうと近隣の方が来られており、メンバーが丁寧なアドバイスで作品づくりの協力をしています。2024年度は23人の参加がありました。

（11）清掃活動

【主な費用：別会計 事業開始：2007年 他との体制：市とプロジェクトの自主管理協定】

豊中市との自主管理協定に基づき、千里中央公園の竹林内と林縁を毎月2回、1回につき約30分、3～4人でゴミ拾いを行っています。空き缶、ペットボトル、食品トレー、靴、工事用コーン、折り畳みテント…。みんなの公園ですので、誰もが気持ちよく利用できるよう清掃活動を続けていきます。

9. 企画屋本舗

企画屋本舗では幼少期からの環境教育・環境学習が必要と考え、子どもと親（保護者）を対象とした自然観察会やワークショップなどを行っています。体感や体験を通じて環境問題を考える「ちょっといい豊中見つけに行こかウォーク」は、カメラを通して“環境”を見つめ直し、クラフト作りとの相互作用で新たな発見をしていこうとする「写真で元気」と同時企画とし、服部緑地の緑化植物園で案内ボランティアさんの説明を聞きながら園内を散策しました。また、環境交流センターでは乳幼児の親子を対象にした絵本の読み語りと簡単なリサイクル工作の「たのしいおはなし会 わにわに」を実施しました。

定例会は平日の午後に設定しています。立場の違うメンバーだからこそ幅広い発想や情報を活用した企画や、専門性を活かした取り組みを継続しています。

(1) 定例会 曜日・時間：第1木曜日の 15:15～17:00 場所：環境交流センター

実施日	4/4	5/2	6/5	7/3	8/7	9/4	10/1	11/6	12/4	1/8	2/5	3/5
出席者	6人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	6人	4人

※1月のみ別の場所で実施

(2) ちょっといい豊中見つけに行こかウォーク

【主な費用：負担金、事業収入 事業開始：1999年 他との体制：準備・実施で市と連携】

体感や体験を通じて環境問題を考えることを目的に実施しました。

実施日	場所	参加者数	スタッフ数
11月30日（土）	服部緑地 都市緑化植物園	8人	6人

(3) たのしいおはなし会 わにわに

【主な費用：指定管理 事業開始：2013年 他との体制：準備・実施で市と連携】

0歳からの乳幼児と保護者を対象にして、絵本や紙芝居の読み語りと簡単なリサイクル工作を実施しました。子育て中の若い親子の参加は楽しい空気を作り出し、ソフトな環境教育の場になっています。

この取り組みが参加者同士の交流に繋がり、憩いの場となり、さらには参加者自らが立案した企画が実施できないか、引き続き検討していきます。

実施日	6月9日	8月25日	10月6日	12月22日	3月2日	合計
参加者数	21人	18人	36人	16人	56人	147人
スタッフ	3人	6人	4人	4人	4人	21人

※日曜日の 10:30～11:30 で実施

※3月2日は親子ぐるぐるフェスにて実施

(4) 写真で元気！

【主な費用：負担金・参加費 事業開始：2015年 他との体制：講師や物品で他団体と連携】

自然環境や、社会・生活環境に着目して写真を撮り、撮った写真をプリントし、それぞれがクラフトを作成して、作品発表します。創造的で自由な表現をすることにより、自己を見つめ、開放し元気になっていきます。2024年度は「ちょっといい豊中見つけに行こかウォーク」と同時企画で実施しました。

(5) その他

実施日	内容
11月16日（土）	環境展で牛乳パックを使ったクラフト

10. 花と緑のネットワーク

花と緑のネットワークは、豊中市製造の土壤改良材「とよっぴー」を中心に資源循環活動を実施しています。当法人のプロジェクト活動として、とよっぴーの配布活動、地域の農業を応援する地産地消の取り組み、花いっぱい運動ネットワークなど多岐にわたって展開しています。

(1) 定例会 曜日：毎月第2火曜日 場所：環境交流センター

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
出席者(人)	15	12	13	17	11	12	12	12	12	13	14	12

(2) 「とよっぴー」の製造量と利活用の実績

【主な費用：基金収入 事業開始：2003年 他との体制：市と協働で実施】

とよっぴーの製造量は84.9トンで、2023年度の84.6トンと同程度でした。

無料配布では、花いっぱい運動ネットワーク団体、堆肥づくり助成の参加者、市民農園利用者、イベント参加者、豊中市農業者団体、とよっぴー農園での活用などでした。

定期有料配布は、4月と9月に3回実施したため、合計で20回、購入者数は972人でした。2023年度よりも回数を増やしても、購入者数・販売金額ともに減少しました。その他では、6月から庄内コラボセンターでの野菜市で有料配布を実施しましたが、2025年度は庄内地域での別の出先拠点を確保する予定です。

出張有料配布は、2024年度は年間30件程度でしたが、今後は希望が増えることが予想され、そのための体制づくりが課題です。

活用用途	無料配布					有料配布	製造量
	市事業所	協力農家 食の循環	花いっぱい運動	イベント 配布	堆肥化講 習会		
配布量	4,776 kg	18,320 kg	1,360 kg	1,217.3 kg	225 kg	59,035 kg	84,933.3 kg
割合	5.6%	21.6%	1.6%	1.4%	0.3%	69.5%	—

有料配布 内訳	定期 有料配布	出先有料配布		イベント	臨時等 有料配布	出張 有料配布	総量
		環境交流 センター	その他				
配布量	53,333 kg	1,506 kg	270 kg	1,746 kg	1,000 kg	1,180 kg	59,035 kg
割合	90.3%	2.6%	0.5%	3.0%	1.7%	2.0%	—

(3) 地産地消の活動

【主な費用：事業収益 事業開始：2003年 他との体制：各農家などとの連携】

とよっぴーを使用して農家が作った野菜を販売しています。旬の新鮮な作物が中心のため、野菜の少ない時期が続くと購入者が減ってしまいます。また、いずれも会場に駐車場がないため、会場周辺の方々の購入となっています。

これまで20年以上続いてきた、さわ病院での野菜販売を2025年3月で終了しました。開始当初に快く場所を提供してくださった前院長先生をはじめ、長らくの開催にご協力をいただきましたさわ病院の皆さんに、この場をお借りしてお礼申し上げます。

実施日	イベント名	農園等 提供数	販売野菜ほか	購入者 数	スタッ フ数
4月6日（土）	地域こだわりマルシェ&野菜市場	5軒	野菜 18・米	40人	5人
4月10日（水）	くらしかん地産地消	4軒	野菜 19・米	34人	3人
4月25日（木）	さわ病院野菜市	5軒	野菜 13・米	19人	4人
4月27日（土）	上野園芸市	1軒	野菜 6・他 1	37人	3人
5月4日（土）	地域こだわりマルシェ&野菜市場	5軒	野菜 24・米	34人	3人
5月8日（水）	くらしかん地産地消	4軒	野菜 18・米	42人	3人
5月23日（木）	さわ病院野菜市	5軒	野菜 15・米	21人	5人
6月1日（土）	地域こだわりマルシェ&野菜市場	4軒	野菜 15・米	44人	4人
6月12日（水）	くらしかん地産地消	4軒	野菜 18・米・他 1	40人	4人
6月27日（木）	さわ病院野菜市	5軒	野菜 14・米	24人	4人
7月6日（土）	地域こだわりマルシェ&野菜市場	4軒	野菜 23・米	25人	4人
7月10日（水）	くらしかん地産地消	3軒	野菜 14・米・他 1	33人	3人
7月25日（木）	さわ病院野菜市	4軒	野菜 10・米	22人	4人
8月3日（土）	地域こだわりマルシェ&野菜市場	5軒	野菜 16・米	38人	4人
8月14日（水）	くらしかん地産地消	3軒	野菜 12・米	43人	3人
8月22日（木）	さわ病院野菜市	3軒	野菜 7・米	22人	4人
9月7日（土）	地域こだわりマルシェ&野菜市場	5軒	野菜 15・米	29人	5人
9月11日（水）	くらしかん地産地消	3軒	野菜 12・米・他 1	32人	3人
9月26日（木）	さわ病院野菜市	3軒	野菜 8・米・他 1	10人	5人
10月5日（土）	地域こだわりマルシェ&野菜市場	3軒	野菜 11・米	29人	4人
10月9日（水）	くらしかん地産地消	2軒	野菜 8・米・他 1	28人	4人
10月24日（木）	さわ病院野菜市	3軒	野菜 10・米	12人	4人
10月26日（土）	とよっぴーフェスタ	4軒	野菜 17・米・花 1	73人	2人
11月2日（土）	地域こだわりマルシェ&野菜市場	3軒	野菜 11・米・他 1	15人	3人
11月13日（水）	くらしかん地産地消	3軒	野菜 12・米	32人	3人
11月28日（木）	さわ病院野菜市	4軒	野菜 11・米・他 1	18人	5人
12月7日（土）	地域こだわりマルシェ&野菜市場	5軒	野菜 16・米・花 1・ 他 1	30人	4人
12月11日（水）	くらしかん地産地消	5軒	野菜 20・米・他 1	39人	3人
12月26日（木）	さわ病院野菜市	3軒	野菜 7・米・他 1	14人	4人
1月8日（水）	くらしかん地産地消	5軒	野菜 12・米・他 2	30人	3人
1月11日（土）	地域こだわりマルシェ&野菜市場	3軒	野菜 11・米	14人	4人
1月23日（木）	さわ病院野菜市	3軒	野菜 4・米	14人	5人
2月1日（土）	地域こだわりマルシェ&野菜市場	6軒	野菜 14・米・他 1	35人	4人
2月12日（水）	くらしかん地産地消	4軒	野菜 14・米・他 1	42人	3人
2月27日（木）	さわ病院野菜市	4軒	野菜 9・米・他 1	10人	5人
3月1日（土）	地域こだわりマルシェ&野菜市場	3軒	野菜 17・米	25人	4人
3月12日（水）	くらしかん地産地消	4軒	野菜 17・米	44人	3人
3月27日（木）	さわ病院野菜市	3軒	野菜 9・米	19人	4人
合計		38回		1,112人	144人

・あるときあるだけ野菜市

実施日	販売 野菜	購入者 数	実施日	販売 野菜	購入者 数
5月1日(水)～2日(木)	野菜2	18人	8月20日(火)～23日(金)	野菜2	10人
5月14日(火)～15日(水)	野菜3	23人	8月27日(火)～28日(水)	野菜5	8人
5月16日(木)～23日(木)	野菜2	17人	9月3日(火)～5日(木)	野菜7	22人
5月28日(火)～29日(水)	野菜1	7人	9月10日(火)	野菜5	9人
6月4日(火)～7日(金)	野菜1	15人	9月25日(水)～27日(金)	野菜4	5人
6月11日(火)	野菜3	17人	10月1日(火)～4日(金)	野菜3	10人
6月18日(火)～21日(金)	野菜6	20人	10月8日(火)	野菜2	3人
6月25日(火)～28日(金)	野菜6	16人	10月29日(火)～11月7日(木)	野菜2	7人
7月2日(火)～4日(木)	野菜6	18人	11月12日(火)	野菜1	5人
7月9日(火)～12日(金)	野菜7	20人	11月19日(火)～21日(木)	野菜4	6人
7月17日(水)～19日(金)	野菜6	12人	11月26日(火)～27日(水)	野菜3	6人
7月23日(火)	野菜8	23人	12月3日(火)	野菜4	8人
7月30日(火)～8月1日(木)	野菜10	15人	12月10日(火)	野菜7	12人
8月6日(火)～8日(木)	野菜8	12人	12月17日(火)	野菜3	6人
8月15日(木)	野菜1	6人	合計	29回	356人

※納入した野菜を複数日にかけて販売した場合、実施日は期間で記載している

(4) 花いっぱい運動

【主な費用：負担金 事業開始：2003年 他との体制：各地域との連携】

41 グループが39か所で活動をされています。「とよっぴー」を無料配布し、活用していただいているが、持ち帰りが難しい団体には配達をするなど、アンケートを通してニーズ把握と対応を行っています。また、地域の活動報告をSNSに掲載し、担い手確保などの課題共有に努めています。

(5) 環境教育の活動

「豊中アジェンダ21」推進を目的に、環境教育を実施しました。2024年度も、事業者と連携した「ジャガイモ栽培とコロッケづくり体験」の取組みを継続しました。初めて試みました。なお、ジャガイモの栽培では草マルチを活用しました。

実施日	イベント名 または団体名	内容	参加者数		スタッフ数
			おとな	子ども	
8月24日(土)	じゃがいも栽培とコロッケ作り体験	ジャガイモ植え付けほか	7人	8人	1人
9月28日(土)	じゃがいも栽培とコロッケ作り体験	ジャガイモの観察と株分け	6人	7人	3人
10月24日(木)	おひさま岡町保育園分園	さつまいも掘り	6人	29人	5人
11月9日(土)	服部西三自治会	さつまいも掘り	8人	2人	1人
11月30日(土)	じゃがいも栽培とコロッケ作り体験	ジャガイモの収穫など	8人	9人	2人
2月15日(土)	緑化リーダー養成講座	堆肥化講習会	16人	0人	2人

3月9日（日）	クリーンランド環境フォーラム	堆肥化などの講演	48人	3人	3人
合計		7回	99人	58人	17人
			157人		

（6）とよっぴーフェスタ

【主な費用：基金収入（別会計） 事業開始：2006年（とよっぴー祭り）、2011年（とよっぴー展）】

2024年度も「とよっぴーフェスタ」を緑と食品のリサイクルプラザで10月26日（土）に開催しました。参加者は448人で、そのうち158組がさつまいも掘りの体験に参加しました。

（参考）NPO法人花と緑のネットワークで実施した主な活動

- ・野菜栽培講習会 15回実施 252人参加
- ・生ごみ堆肥化講習会 22回実施 93人参加
- ・堆肥化容器助成制度の受付 51件実施
(ダンボール48件、密封バケツ1件、コンポスト2件)
- ・緑と食品のリサイクルプラザ見学対応 30回実施 342人参加
- ・とよっぴー農園活動及び学校等の栽培支援と環境教育（講座） 45回実施 685人参加
とよっぴー農園：やさいクラブ・とよっぴーで自給農・ふれるデー・小学生の農体験・講座など
学校菜園支援と環境教育：菜園支援・農業と食育講座など
- ・とよっぴー展（8月、2月） 8日間実施 239人参加
- ・とよっぴー俱楽部（堆肥化事業市民応援団「農事研究会含む」） 40人の会員登録
- ・ホームページ、ブログ、SNS（Instagram、Facebook）での展開

1.1. 地球温暖化対策プロジェクト

2023年度まで実施していた「豊中市市民向け地球温暖化対策事業」は、業務の仕様が大きく変わったことから応募をしないこととなりました。かわりに、仕様に含まれなかつた一部の取組みについて、独自企画として実施・検討しました。

(1) 市民向け地球温暖化対策事業

【主な費用：委託・市の基金 事業開始：2008年 他との体制：実施による連携】

2024年度はこれまでと業務の仕様が大きく変わったことなどから、プロジェクト内で検討を重ね、業務への応募をしないこととなりました。

(2) 独自企画の実施

【主な費用：負担金 事業開始：2021年 他との体制：外部団体との連携】

生活部会の活動内容の変更に伴い、2020年度までに生活部会が担っていた地球温暖化や省エネに関する活動を引き継ぎました。2024年度は、市民向け地球温暖化対策事業の仕様に含まれなかつた一部の取組みについて、実施・検討するとともに、環境展でのブース出展などを行いました。

ア 出前講座（出張エコクイズ大会）

日時	申込者	場所	参加者数	スタッフ数
9月3日（火）	豊中市上下水道局	豊中市上下水道局	8人	3人
9月12日（木）			12人	1人
11月24日（日）	北条公民分館	北条小学校	30人	3人

イ 環境展でのブース出展

日時	内容	場所	スタッフ数
11月15日（金）	とよなか市民環境展	豊島体育館	2人
11月16日（土）			3人

ウ 独自実施の検討

市民向け地球温暖化対策事業で実施していた、でんきの「見える化」モニターや住宅のエネルギー診断について、プロジェクト独自でも実施できるかについて、定例会等で検討を重ねました。

(3) 定例会 実施日：不定期 場所：環境交流センター、またはオンライン

実施日	5月14日（火）	7月26日（金）	9月6日（金）
参加人数	6人	7人	6人
実施日	10月18日（金）	1月23日（木）	3月11日（火）
参加人数	6人	6人	6人